

# カリフォルニアの風

第6号 令和7年9月24日 発行

サンフランシスコ日本語補習校

校長 相澤 順

## 前期のまとめ 個別面談に向けて

9月27日の授業で前期が終了します。前期の授業日数は22日でした。10月に入るとお子様の補習校での生活や学習を振り返り、個別面談が行われます。時間は限られていますが、学級担任よりお子様のよいところや頑張っているところなどを聞いたり、保護者の方よりご家庭での様子を伝えていただいたりできる貴重な機会になります。お子様が「後期も補習校や家庭学習で頑張るぞ!」という意欲的な気持ちになれるよう、学校と家庭との協力関係を深められる時間になることを期待します。よろしくお願いいたします。

## サッカー日本代表チームからサイン入りユニフォームの寄贈がありました



9月6日、サッカー日本代表チームがメキシコ代表と国際親善試合を行ったことはご承知の方も多いかと思えます。その際、在サンフランシスコ日本国総領事館を通じて日本サッカー協会による、代表選手と本校児童（3年生～6年生の抽選50名）との交流会が9月1日に開催されました。その折に、「本校は4つに分かれて子どもたちが学んでいる」ということを知った日本サッカー協会の皆様の計らいで、数日後、森保監督をはじめ代表選手全員の直筆サイン入りユニフォーム（写真左）を、4校それぞれに1枚ずつ寄贈していただきました。

つきましては、10月4日、11日の授業日に各校にてそのユニフォームを展示し、子どもたちに披露いたします。

## 授業の充実、授業力の向上を目指して

毎週土曜日の補習校での授業や、その日に向けての家庭学習に頑張っている子どもたちに応えようと教員たちもよりよい授業を提供できるよう、日々授業の充実、研究に取り組んでいます。

小学部SF校では、学年内の教員同士で協力し一つの授業計画を立て、教務や主幹、派遣教員からの指導助言も取り込みながら授業の指導案を練り上げていきます。同じ指導案をもとに、互いに実践し互いに見合い、事後に良かった点や課題等について、他の参観者も含めて意見交換や協議をしています。また、教科担任制の高学年部（4年～6年）では、教科内で代表授業者を決めて研究授業を行っています。年に一度は全員がいずれかの研究授業を行うことにより、各自で、学年で、全体で授業改善、授業力の向上を図っています。他の3校においてもそれぞれ工夫しながら、授業力の向上



【9/20、4年生算数の研究授業の様子：幼小SF】

に向けた取り組みをしています。

私は事後の協議に参加するたび、よりよい授業に向け、授業者、参観者ともに熱心に意見や感想を述べ伝えている様子を見て、頼もしい教員集団であると実感しています。これからも子どもも教員も学び続ける姿勢を大切にできる補習校を目指していきます。



【9/20、教頭による5年生国語の提案授業。真剣に授業を受ける児童(左)と授業研究する教員(右)：幼小SJ】

## 読書の秋です。「古本市」大盛況！：幼小サンノゼ校

9月20日、読書の秋に合わせ、保護者会の皆様に「古本市」を開催していただきました。広い多目的室に並べられた数々の書籍の光景は壮観でした。日本語で書かれた本を楽しむ機会、リサイクルに貢献する機会、低学年の子どもたちにとっては買い物・生活体験の機会となり、読書に親しむことに加え、様々な意味でとても有意義な時間となりました。多目的室の外では、さっそく購入した本に読みふける姿や、ほしい本を手にして満足そうに教室に戻る子どもたちの姿をたくさん見ることができました。

今回の「古本市」開催に当たっては、企画運営に当たられた保護者会、保護者ボランティアの皆様、総勢のべ80人以上の方々にご協力をいただきました。本の選び方や購入の仕方などを丁寧に説明して下さったり、適宜、購入できる本を補充して下さったりしていただきました。約600人の子どもたちにご対応いただき、大盛況でした。心より感謝いたします。



【保護者ボランティアの方に聞きながら、購入本を選んでいきます。】



【たくさん抱えて会計です。ボランティアの方のおかげで、混乱せずにできました。】



【学年・クラス全員の購入が終わるまで寸暇を惜しみ、夢中で読書！】

## 「秋祭り」開催。日本の祭り・縁日を体験しました。：幼小サンフランコ校

9月20日、幼小SF校で保護者会主催の「秋祭り」が開催されました。参加した幼児・児童たちは各自「あきまつりスタンプカード」をもって、各ブース（もぐらたたき・金魚すくいなど）を回り、思い思いに楽しんでいました。日本の伝統文化の一端を味わうことができたのではと思います。保護者会、担当ボランティアの皆様、事前の細かな小道具作りから当日の運営までご尽力をいただき、楽しい企画を本当にありがとうございました。

「今日は率先して車に乗り込んだんですよ」と、ある保護者が笑顔で教えてくれました。そう、今日はみんながとても楽しみにしている「秋祭り」があるのです。

20分という短い時間ではありますが、体と頭を使うブースがそれぞれ5つずつあって、どれからやろうか迷います。でも、迷っていたらもったいない、とにかくやってみよう！とみんな駆け足です。一番人気の「もぐらたたき」は、やさしくたたいてね、と言われ座り込んでちょんちょんと、なでるように触る子もいましたが、大きく振りかぶってから～、やっぱり優しく触る子もいました。「楽しかった～」と、満足げな子どもたち。帰りにはこんなに楽しいお祭りを開いてくださった、お父さん、お母さんに「ありがとうございました！」きちんとお礼も言えました。（幼小部SF校 主幹より）



【もぐらたたき。優しく「えい！」】



【裏方の大変さ・感謝の気持ちでいっぱいです！】



【最後にみんなでお礼のあいさつ（3年生）】